



平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 28 日

上場会社名 日本農産工業株式会社 上場取引所 東証一部・大証一部
 コード番号 2051 URL <http://www.nosan.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 守
 問合せ先責任者 (役職名) 業務推進部長 (氏名) 山根 恭一 TEL (045)224 - 3703

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	106,565	(17.5)	2,116	(0.5)	2,228	(7.5)	1,987	(78.8)
19年3月期第3四半期	90,655	(2.8)	2,104	(36.7)	2,073	(40.9)	1,111	(46.8)
19年3月期	122,226		2,790		2,838		1,602	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	16	36	16	35
19年3月期第3四半期	9	10	9	08
19年3月期	13	14	13	11

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円	銭	
20年3月期第3四半期	67,546		22,336		33.1	183	69	
19年3月期第3四半期	64,047		21,494		33.6	177	14	
19年3月期	63,398		22,072		34.8	181	79	

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー		投資活動による キャッシュ・フロー		財務活動による キャッシュ・フロー		現金及び現金同等物 期末残高	
	百万円		百万円		百万円		百万円	
20年3月期第3四半期	890		950		124		463	
19年3月期第3四半期	84		1,441		1,423		451	
19年3月期	2,504		1,526		835		528	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	中間期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期				6 50	6 50
20年3月期					6 50
20年3月期(予想)				6 50	

当期末の配当予想につきましては、本日付(平成20年1月28日)で開示の「平成20年3月期(第92期)配当予想の修正に関するお知らせ」のとおり、平成19年4月27日の決算発表時に公表した1株当たり7円から6.5円に修正しています。

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日 ~ 平成20年3月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	141,000(15.4)	1,800(35.5)	2,000(29.6)	1,800(12.3)	14 81

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

業績予想につきましては、発表日現在におきまして入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当連結第 3 四半期までのわが国経済は、堅調な設備投資に支えられ景気は緩やかな回復基調で推移しているものの、原料価格の高騰やサブプライムローン問題等先行き不透明感の強い状況が続いています。

飼料・食品業界においては、畜産飼料の全国生産量は、ほぼ前年同期並みとなっています。また畜産物相場は、鶏卵相場が前年同期を下回りましたが、豚肉・ブロイラー相場は高値で推移しました。

これらの結果、売上高は、1,065 億円（前年同期比 118%）、経常利益は 22 億 28 百万円（前年同期比 107%）、四半期純利益は 19 億 87 百万円（前年同期比 179%）となりました。

事業別の状況は、以下のとおりです。

【飼料事業】

畜産飼料の販売数量は、前年同期を下回りましたが、売上高は、販売価格が前年同期を上回ったため増加しました。しかしながら、原料価格の大幅な高騰、配合飼料価格安定基金積立金の積み増しなどによるコスト負担増を吸収できず減益となりました。

水産飼料は、たい用・はまち用飼料等の伸長により、前年を上回る販売数量となりました。また、主原料である魚粉相場が高値で推移しましたが、販売価格の値上げが浸透したことにより、前年同期に比べ収益改善を図ることができました。

以上の結果、営業利益は、18 億 15 百万円となり、前年同期に比べ 60 百万円減益となりました。

【食品事業】

「ヨード卵・光」は、前期に引き続き業務用の販売数量が伸長したため、家庭用を含め販売数量全体で前年同期を若干上回りました。

養鶏農場子会社においては、配合飼料の大幅な値上げに加えて鶏卵相場が前年同期に比べて安値で推移したため、利益は前年同期を下回りました。

以上の結果、営業利益は 6 億 31 百万円となり、前年同期に比べ 1 億 8 百万円減益となりました。

【ライフテック事業】

アメニティ部門では、動物病院向けペットフードの売上が好調です。また、子会社ペットラインは、主力商品「キャネットチップ」をはじめ、その他新商品等の売上増により前年同期を大幅に上回る業績を計上しました。

バイオ部門では、ADME/Tox(薬物動態及び毒性試験)分野における売上は、ほぼ前年同期並みですが、タンパク発現分野では遺伝子免疫法による抗体作製受託の売上が前年同期を下回りました。

この結果、営業利益は 7 億 19 百万円となり、前年同期に比べ 1 億 97 百万円増益となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は平成 19 年 3 月末と比較して 41 億 48 百万円増加し、純資産が 2 億 63 百万円増加した結果、自己資本比率は 33.1%となりました。

増減の主なものは、資産では受取手形及び売掛金が 49 億 1 百万円、たな卸資産が 16 億 86 百万円増加し、投資有価証券が 15 億 30 百万円減少しました。負債では、支払手形及び買掛金が 39 億 79 百万円、短期借入金が 12 億 11 百万円増加しました。

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果使用した資金は、8 億 90 百万円となりました。これは主として税金等調整前第 3 四半期純利益が 19 億 95 百万円(投資有価証券売却益 14 億 90 百万円を除く)、減価償却費 16 億 11 百万円、売上債権の増加 49 億 6 百万円、法人税等の支払 10 億 59 百万円等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果得られた資金は、9 億 50 百万円となりました。これは主として投資有価証券の売却による収入 18 億 46 百万円、固定資産の取得による支出 5 億 81 百万円等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は、1 億 24 百万円となりました。これは主として借入金の増加 8 億 16 百万円、配当金の支払 7 億 81 百万円等によるものです。

これらの結果、現金及び現金同等物の当連結第 3 四半期末残高は 4 億 63 百万円となり、前期末に比べ 64 百万円の減少となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想については、本日付(平成 20 年 1 月 28 日)で開示の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・法人税等の処理・・・法定実効税率をベースとした簡便な方法によっています。
- ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いています。

(2) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

(有形固定資産の減価償却の方法)

法人税法の改正に伴い、平成 19 年 4 月 1 日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。この変更に伴う損益に与える影響は軽微です。

(子会社事業のセグメント区分の変更)

連結子会社の事業の見直しを行なった結果、日本エンテム建設(株)については、従来「その他事業」に含めていましたが、飼料事業に関連する建築請負等が主要な事業となっているため、当期より「飼料事業」に含めています。

これに伴い、その他事業は重要性が乏しくなった為、消去又は全社に含めて表示しています。

四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考)前期末 (平成19年3月期末)
(資産の部)				
流動資産				
1 現金及び預金	451	463	11	528
2 受取手形及び売掛金	25,031	29,039	4,007	24,137
3 たな卸資産	6,817	8,881	2,063	7,194
4 その他	3,911	4,132	220	4,226
貸倒引当金	207	148	58	227
流動資産合計	36,006	42,367	6,361	35,859
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	8,215	7,545	670	7,896
(2) 機械装置及び運搬具	5,834	4,965	868	5,519
(3) 土地	3,881	3,594	286	3,845
(4) その他	576	462	114	526
有形固定資産合計	18,508	16,568	1,939	17,788
2 無形固定資産	679	600	79	656
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	7,175	5,852	1,323	7,382
(2) その他	2,000	2,638	638	2,158
貸倒引当金	194	353	159	318
投資損失引当金	128	128	-	128
投資その他の資産合計	8,853	8,009	844	9,094
固定資産合計	28,041	25,178	2,862	27,538
資産合計	64,047	67,546	3,498	63,398

(単位:百万円)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減	(参考)前期末 (平成19年3月期末)
(負債の部)				
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	18,906	22,960	4,053	18,981
2 短期借入金	11,056	10,423	632	9,212
3 その他	4,577	5,117	539	5,497
流動負債合計	34,540	38,501	3,960	33,690
固定負債				
1 長期借入金	6,533	5,775	758	6,169
2 退職給付引当金	425	308	117	337
3 その他	1,052	625	427	1,127
固定負債合計	8,012	6,708	1,304	7,634
負債合計	42,553	45,210	2,656	41,325
(純資産の部)				
株主資本				
1 資本金	7,411	7,411	-	7,411
2 資本剰余金	2,766	2,767	1	2,766
3 利益剰余金	11,688	13,377	1,689	12,179
4 自己株式	1,707	1,662	45	1,693
株主資本合計	20,158	21,894	1,736	20,663
評価・換算差額等				
1 その他有価証券評価差額金	1,336	446	889	1,407
2 為替換算調整勘定	-	12	12	-
評価・換算差額等合計	1,336	434	902	1,407
新株予約権	-	7	7	1
純資産合計	21,494	22,336	841	22,072
負債純資産合計	64,047	67,546	3,498	63,398

四半期連結(要約)損益計算書

(単位:百万円)

摘 要	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減	(参考)前期 (平成19年3月期)
売上高	90,655	106,565	15,910	122,226
売上原価	78,320	93,603	15,283	105,648
(売上総利益)	(12,335)	(12,961)	(626)	(16,578)
販売費及び一般管理費	10,230	10,845	615	13,787
営業利益	2,104	2,116	11	2,790
営業外収益	297	372	74	506
受取利息及び配当金	87	78	8	97
その他の	209	293	83	408
営業外費用	328	260	68	458
支払利息	158	187	28	223
その他の	169	72	97	235
経常利益	2,073	2,228	154	2,838
特別利益	0	1,606	1,605	429
固定資産売却益	0	46	46	105
投資有価証券売却益	-	1,490	1,490	-
その他の	-	69	69	324
特別損失	61	348	287	417
固定資産売却損	61	19	41	93
その他の	-	329	329	323
税金等調整前第3四半期(当期)純利益	2,013	3,485	1,472	2,851
法人税、住民税及び事業税	881	1,482	600	1,228
少数株主利益	20	15	4	20
第3四半期(当期)純利益	1,111	1,987	876	1,602

(注) 第3四半期における税金費用については、簡便法により計算しているため、「法人税等調整額」は、「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

四半期連結（要約）株主資本等変動計算書

当第 3 四半期連結会計期間（自 平成 19 年 4 月 1 日 至 平成 19 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	株 主 資 本					評 価 ・ 換 算 差 額 等			新株 予約権	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	為替換算 調整勘定	評価・換 算差額等 合計		
平成19年3月31日残高	7,411	2,766	12,179	1,693	20,663	1,407	-	1,407	1	22,072
四半期連結会計期間中の 変動額										
剰余金の配当			789		789					789
四半期純利益			1,987		1,987					1,987
自己株式の取得				2	2					2
自己株式の処分		1		33	34					34
株主資本以外の項目の 四半期連結会計期間中 の変動額（純額）						960	12	973	6	967
四半期連結会計期間中の 変動額合計	-	1	1,198	30	1,230	960	12	973	6	263
平成19年12月31日残高	7,411	2,767	13,377	1,662	21,894	446	12	434	7	22,336

四半期連結(要約)キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

項 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考)前期 平成19年3月期
営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前第3四半期(当期)純利益	2,013	3,485	2,851
2. 税引前利益の調整			
減価償却費	1,638	1,611	2,209
引当金の増減()額	586	73	611
その他の増減()額	384	1,734	422
3. 資産及び負債の増減			
売上債権の増()減額	5,475	4,906	4,701
棚卸資産の増()減額	1,072	1,737	1,449
その他の流動資産の増()減額	673	559	902
仕入債務の増減()額	5,342	3,981	5,416
その他の流動負債の増減()額	533	101	590
4. 法人税等の支払額	1,250	1,059	1,321
合 計	84	890	2,504
投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 固定資産の取得による支出	1,356	581	1,658
2. 固定資産の売却による収入	25	77	218
3. 投資有価証券の取得による支出	2	290	3
4. 投資有価証券の売却による収入	3	1,846	3
5. 貸付金の増()減	16	149	111
6. その他投資等の増()減	94	250	197
合 計	1,441	950	1,526
財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の増減()額	1,500	1,330	130
2. 長期借入金による収入	3,237	1,200	3,375
3. 長期借入金の返済による支出	1,704	1,713	2,419
4. 配当金の支払額	800	781	801
5. 自己株式の取得による支出	676	2	677
6. 自己株式の処分による収入	24	34	40
7. その他の増減()額	157	191	223
合 計	1,423	124	835
現金及び現金同等物の増減額	67	64	143
現金及び現金同等物の期首残高	384	528	384
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高	451	463	528

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

摘 要	前 年 同 四 半 期 (自平成18年4月1日 至平成18年12月31日)						消去又は 全社	連 結
	飼 料 事 業	食 品 事 業	ライフテック 事 業	そ の 他 事 業	計			
売 上 高	70,683	11,912	9,459		946	93,001	(2,345)	90,655
営 業 費 用	68,807	11,172	8,938		928	89,846	(1,295)	88,550
営 業 利 益	1,876	739	521		17	3,154	(1,049)	2,104

(単位：百万円)

摘 要	当 四 半 期 (自平成19年4月1日 至平成19年12月31日)						消去又は 全社	連 結
	飼 料 事 業	食 品 事 業	ライフテック 事 業	そ の 他 事 業	計			
売 上 高	86,823	11,547	10,932			109,303	(2,737)	106,565
営 業 費 用	85,007	10,916	10,213			106,136	(1,687)	104,449
営 業 利 益	1,815	631	719			3,166	(1,049)	2,116

(単位：百万円)

摘 要	(参 考) 前 期 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)						消去又は 全社	連 結
	飼 料 事 業	食 品 事 業	ライフテック 事 業	そ の 他 事 業	計			
売 上 高	97,039	14,786	12,436		1,106	125,368	(3,141)	122,226
営 業 費 用	94,387	13,877	11,850		1,083	121,199	(1,763)	119,435
営 業 利 益	2,652	908	585		23	4,169	(1,378)	2,790

(注) 1. 事業区分の方法

事業区分は、製品の種類・性質及び市場の類似性を考慮して区分しています。

2. 各事業の主な製品及び事業内容

(当四半期)

- (1)飼 料 事 業・・・鶏用飼料、豚用飼料、牛用飼料及び魚用飼料
- (2)食 品 事 業・・・ヨード卵、ヨード卵関連商品、鶏卵
- (3)ライフテック事業・・・ペットフード、馬用飼料、実験動物及び実験動物用飼料、バイオ関連商品

(前年同四半期、前期)

- (1)飼 料 事 業・・・鶏用飼料、豚用飼料、牛用飼料及び魚用飼料
- (2)食 品 事 業・・・ヨード卵、ヨード卵関連商品、鶏卵
- (3)ライフテック事業・・・ペットフード、馬用飼料、実験動物及び実験動物用飼料、バイオ関連商品
- (4)そ の 他 事 業・・・建築請負

3. 子会社事業のセグメント区分の変更

連結子会社の事業の見直しを行なった結果、日本エンテム建設(株)については、従来「その他事業」に含めていましたが、飼料事業に関連する建築請負等が主要な事業となっているため、当期より「飼料事業」に含めています。

これに伴い、その他事業は重要性が乏しくなった為、消去又は全社に含めて表示しています。

2. 所在地別セグメント情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店が無い為、記載していません。

3. 海外売上高

海外売上高が連結売上高の10%未満であるため、記載を省略しました。